

世界ハイブリッド証券ファンド 2014－10 (為替ヘッジあり／限定追加型)

運用報告書(全体版) 第 8 期

(決算日 2018年10月29日)
(作成対象期間 2018年 5 月 2 日～2018年10月29日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）		
信託期間	約４年２カ月間（2014年10月14日～2018年12月18日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド」の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10% 以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の 9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3244>

最近 5 期の運用実績

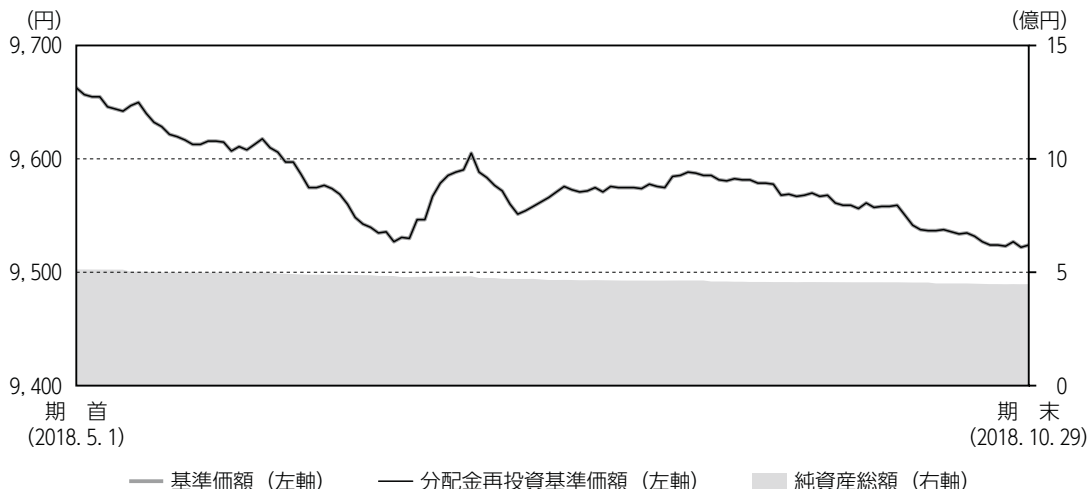
決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
4 期 末 （2016年10月28日）	9,952	90	1.3	0.0	99.5	686
5 期 末 （2017年 4 月28日）	9,891	70	0.1	0.0	99.5	609
6 期 末 （2017年10月30日）	9,925	50	0.8	—	99.1	570
7 期 末 （2018年 5 月 1 日）	9,669	30	△ 2.3	—	98.5	525
8 期 末 （2018年10月29日）	9,527	0	△ 1.5	—	63.0	458

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注 2）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注 3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注 4）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：9,669円

期 末：9,527円（分配金 0 円）

騰落率：△1.5%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

「トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド（以下「ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド」といいます。）」の受益証券への投資を通じて、世界の金融機関（関連会社等を含む。）が発行するハイブリッド証券等に投資した結果、ハイブリッド証券価格が軟調に推移したことや、為替ヘッジに係るコストなどがマイナス要因となったことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

世界ハイブリッド証券ファンド2014－10（為替ヘッジあり／限定追加型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 率
	円	騰 落 率 %		
（期 首）2018年 5 月 1 日	9,669	—	—	98.5
5 月 末	9,612	△ 0.6	—	98.9
6 月 末	9,530	△ 1.4	—	98.2
7 月 末	9,575	△ 1.0	—	98.4
8 月 末	9,587	△ 0.8	—	82.8
9 月 末	9,561	△ 1.1	—	70.7
（期 末）2018年10月29日	9,527	△ 1.5	—	63.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 5. 2 ～ 2018. 10. 29)

■ハイブリッド証券市況

ハイブリッド証券市場は下落しました。

当作成期首より、イタリアの政局に対する警戒感などを受けて、ハイブリッド証券市場は下落基調で始まりました。その後、一時的に反発する動きは見られたものの、ドイツのメルケル政権の分裂に対する懸念が広がったことや、米中貿易摩擦をめぐる先行き不透明感などを背景に、2018年6月後半にかけて軟調な展開が続きました。7月に入ると、良好な米国経済指標やドイツの政治不安の後退、4－6月期の企業決算への期待感などから、世界的に株式市場が堅調な展開となる中、ハイブリッド証券市場も上昇しました。8月以降は、貿易摩擦問題や欧州の政治動向、トルコをはじめとした新興国の動向などに左右されながら、当作成期末にかけて横ばいでの推移が続きました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドへの投資割合を高位に保つことによって、世界の金融機関（関連会社等を含む。）が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

■ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド

欧米の金融政策が引き続き注目されます。ユーロ圏においては、景気の拡大継続が予想される一方、物価上昇圧力が依然として強まっていないことや、高まる保護主義の行方などのリスク要因も存在することから、ECB（欧州中央銀行）は現行の月額300億ユーロの資産購入を少なくとも2018年9月末まで続け、状況によっては期限の延長もあるとみています。一方、米国においては、現時点では多くの市場参加者は2018年内にあと2回から3回の利上げを見込んでいますが、大型減税などによる景気の後押しが期待される一方、住宅や自動車に関するローン金利の上昇や保護主義政策などに伴う景気下押し要因も浮上してきており、引き続き今後の利上げペースに注目が集まります。

米国の税制改革や保護主義的な通商政策がグローバル経済に与える影響や地政学リスクの高まりなどは市場の不透明要因ですが、投資対象企業のクレジットファンダメンタルズは総じて良好です。

今後の運用については、個別証券の諸条件、市場の動向はより注視してまいります。基本的には現状の組入銘柄を中心に、相対価値比較から一部銘柄の入れ替え等も考慮に入れ、ファンドの信託期間における利回りの向上を図っていく方針です。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018. 5. 2 ～ 2018. 10. 29)

■当ファンド

当ファンドは、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。

ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドにおいては、流動性やクレジットリスク、為替ヘッジ後の実質的な利回り等を勘案した上で、受益者の利益に資する適切な証券の組み入れが困難な状況が続いたことから、基本的に、当作成期中の保有証券のコール（繰上償還）ないし満期償還に伴う余資での再投資を見送りました。

当ファンドは、当作成期首よりしばらくの間、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドへの投資割合を高位に維持しましたが、再投資が困難となり滞留していた余資が増加していく過程で、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドを売却し、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドを買い付ける投資行動を複数回実施しました。その結果、当作成期末のワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドの組入比率は63.0%、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入比率は36.6%となりました。

■ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド

当ファンドは、世界を代表する金融機関が発行するハイブリッド証券を対象に、デフォルト（債務不履行）リスクおよびコール（繰上償還）延期リスクを避けて高いリターンが見込まれる証券への投資を行ないました。しかし、流動性やクレジットリスク、為替ヘッジ後の実質的な利回り等を勘案した上で、受益者の利益に資する適切な証券の組み入れが困難な状況が続いたことから、基本的に、当作成期中の保有証券のコールないし満期償還に伴う余資での再投資を見送りました。また、為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行ないました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、組み入れているハイブリッド証券の利回り水準や配当等収益の水準、基準価額の水準等を総合的に勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年5月2日 ～2018年10月29日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	981

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドへの投資割合を可能な限り高位に保つことによって、世界の金融機関（関連会社等を含む。）が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

当ファンドは、2018年12月18日の満期償還に向けて、償還の1カ月程度前をめぐり、ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンドおよびダイワ・マネーアセット・マザーファンドの全部売却を行ない、安定運用に移行する方針です。

■ワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド

欧州経済は、2017年のような高成長は期待薄ながら、雇用環境の改善を背景とした個人消費などが下支えし、緩やかな回復が持続すると見込まれます。ECB（欧州中央銀行）は、ユーロ域内の国債などの買い入れを2018年内で終了する方針を維持しています。一方、米国経済は、税制改革や政府支出増による景気押し上げ効果などにより、堅調な成長ペースが持続するとみています。ハイブリッド証券市場は足元やや軟調に推移していますが、ハイブリッド証券発行企業のファンダメンタルズは良好で、今後も市場は底堅く推移するとみられます。

今後の運用については、市場の動向には引き続き注意を払いつつ、安定運用への移行に合わせ、ポートフォリオで保有する証券の全部売却を実施し、現金化を進める方針です。

為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 5. 2～2018. 10. 29)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	50円	0. 522%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 581円です。
(投 信 会 社)	(23)	(0. 241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0. 268)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 013)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 006	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	51	0. 528	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年5月2日から2018年10月29日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	114.33515	10,093	2,540.77544	224,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月2日から2018年10月29日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	177,956	178,000	9,997	10,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2018年5月2日から2018年10月29日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				TII FUND-WORLD FINANCIAL CAPITAL SECURITIES FUND (ケイマン諸島)	2,540.77544	224,000	88

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) TII FUND－WORLD FINANCIAL CAPITAL SECURITIES FUND	3,291.88932	288,784	63.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0	167,959	167,976

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月29日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	288,784	62.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	167,976	36.4
コール・ローン等、その他	4,244	1.0
投資信託財産総額	461,005	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月29日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	461,005,575円
コール・ローン等	4,244,789
投資信託受益証券（評価額）	288,784,282
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	167,976,504
(B) 負債	2,556,300
未払信託報酬	2,536,856
その他未払費用	19,444
(C) 純資産総額（A－B）	458,449,275
元本	481,193,540
次期繰越損益金	△ 22,744,265
(D) 受益権総口数	481,193,540口
1万口当り基準価額（C／D）	9,527円

* 期首における元本額は543,238,483円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は62,044,943円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,527円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は22,744,265円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月2日 至2018年10月29日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9,264,846円
受取配当金	9,265,797
受取利息	3
支払利息	△ 954
(B) 有価証券売買損益	△ 13,505,976
売買益	1,162,766
売買損	△ 14,668,742
(C) 信託報酬等	△ 2,558,204
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 6,799,334
(E) 前期繰越損益金	△ 17,001,266
(F) 追加信託差損益金	1,056,335
（配当等相当額）	（ 3,505,572）
（売買損益相当額）	（△ 2,449,237）
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 22,744,265
次期繰越損益金（G）	△ 22,744,265
追加信託差損益金	1,056,335
（配当等相当額）	（ 3,505,572）
（売買損益相当額）	（△ 2,449,237）
分配準備積立金	43,713,659
繰越損益金	△ 67,514,259

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,687,956円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	3,505,572
(d) 分配準備積立金	37,025,703
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	47,219,231
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	47,219,231
(h) 受益権総口数	481,193,540口

《お知らせ》

●運用管理費用（信託報酬）の変更について

ハイブリッド証券等の組入比率が低下した際、運用管理費用（信託報酬）のうち委託会社の信託報酬率を引き下げることができるようになりました。

トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル
セキュリティーズ ファンド

当ファンド（世界ハイブリッド証券ファンド2014－10（為替ヘッジあり／限定追加型））の主要投資対象であるケイマン籍の外国投資信託「トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド」の受益証券（円建）の状況は次の通りです。
（注）2018年10月29日時点で入手し得る直近の状況を掲載しております。

貸借対照表
2017年12月31日現在

（日本円）

資産	
現金及び現金同等物	171, 376, 371
未収利息	63, 188, 246
金融資産（損益通算後の評価額）	3, 288, 196, 794
資産合計	3, 522, 761, 411
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	60, 557, 641
未払費用	7, 462, 638
負債合計	68, 020, 279
資本	
資本金	3, 889, 303, 208
繰越損失	(434, 562, 076)
資本合計	3, 454, 741, 132
負債及び資本合計	3, 522, 761, 411

損益計算書

2017年12月31日に終了した年度

（日本円）

収益

受取利息	208,349,902
金融資産及び負債（損益通算後の評価額）の純実現損	(574,584,139)

金融資産及び負債（損益通算後の評価額）の未実現損益の純変動額	524,360,101
為替差益	3,819,374

収益合計	<u>161,945,238</u>
------	--------------------

費用

運用報酬	16,523,986
保管費用	1,803,361
管理費用	8,926,298
書換代理人費用	1,891,516
監査費用	2,504,991
弁護士費用	83,961
その他専門家費用	236,550
サービスフィー	139,123

費用合計	<u>32,109,786</u>
------	-------------------

当期利益	<u>129,835,452</u>
------	--------------------

組入明細

通貨	銘柄名	利率（％）	次回コール日	評価額 (現地通貨)
EUR	DEMETER (SWISS LIFE)	4.3750	2025/6/16	352,017.04
GBP	AVIVA PLC	6.1250	2022/9/29	232,639.11
GBP	BARCLAYS BANK PLC	14.0000	2019/6/15	1,247,569.64
GBP	DANSKE BANK A/S	5.3750	2018/9/29	1,985,022.51
GBP	HBOS CAPITAL FUNDING LP	6.4610	2018/11/30	1,044,988.40
GBP	RABOBANK CAP FD TR IV	5.5560	2019/12/31	899,043.65
GBP	STANDARD CHARTERED BANK	7.7500	2018/4/3	537,202.88
USD	ABN AMRO BANK NV	6.2500	2022/4/27	225,557.19
USD	ALLIANZ SE	5.5000	2018/9/26	2,680,448.60
USD	AUST & NZ BANKING GROUP	4.5000	2024/3/19	212,080.40
USD	AXA SA	4.5000	2022/3/15	691,195.18
USD	BANK OF AMERICA CORP	4.2000	2024/8/26	1,066,556.39
USD	BNP PARIBAS	4.3750	2025/9/28	316,363.17
USD	BPCE SA	5.7000	2023/10/22	335,233.01
USD	CITIGROUP INC	4.0500	2022/7/30	1,162,558.93
USD	CLOVERIE PLC ZURICH INS	4.7500	2022/1/20	1,005,913.36
USD	CREDIT AGRICOLE SA	8.3750	2019/10/13	1,163,132.21
USD	CREDIT SUISSE NEW YORK	6.0000	2018/2/15	2,669,714.58
USD	GOLDMAN SACHS GROUP INC	4.2500	2025/10/21	210,336.17
USD	HBOS PLC	6.7500	2018/5/21	512,075.80
USD	HSBC HOLDINGS PLC	4.2500	2024/3/14	1,266,954.18
USD	ING BANK NV	4.1250	2018/11/21	1,118,099.58
USD	JPMORGAN CHASE & CO	3.3750	2023/5/1	765,827.97
USD	LLOYDS BANK PLC	12.0000	2024/12/16	807,560.60
USD	MIZUHO FINANCIAL GROUP	4.3530	2025/10/20	473,087.77
USD	MORGAN STANLEY	4.8750	2022/11/1	216,789.09
USD	NORDEA BANK AB	4.8750	2021/5/13	532,917.14
USD	SMFG PREF CAP USD 3	9.5000	2018/7/25	2,912,262.90
USD	SOCIETE GENERALE	5.0000	2024/1/17	326,636.18
USD	WELLS FARGO & COMPANY	4.1250	2023/8/15	641,404.51

通貨の略称：

USD — 米ドル

EUR — ユーロ

GBP — 英ポンド

外国為替先渡契約

売却通貨	売却通貨金額	購入通貨	購入通貨金額	決済日	評価額 (日本円)
日本円	19,555,240	ユーロ	146,000	2018年1月30日	199,851
日本円	13,733,917	ユーロ	103,000	2018年1月30日	202,894
日本円	3,076,549	ユーロ	23,000	2018年1月30日	35,554
日本円	63,848,305	ユーロ	479,000	2018年1月30日	964,631
米ドル	21,020,000	日本円	2,333,009,800	2018年1月30日	(32,021,668)
ユーロ	1,115,000	日本円	147,523,420	2018年1月30日	(3,345,939)
英ポンド	6,078,000	日本円	901,434,258	2018年1月30日	(24,454,995)
米ドル	404,000	日本円	44,783,804	2018年1月30日	(671,606)
日本円	13,565,040	米ドル	120,000	2018年1月30日	(63,433)
合計					<u>(59,154,711)</u>

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（世界ハイブリッド証券ファンド2014－10（為替ヘッジあり／限定追加型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2018年10月29日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を15ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年5月2日から2018年10月29日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
757 国庫短期証券 2018/8/13	50,000		
731 国庫短期証券 2018/7/10	40,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年10月29日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2017年12月11日）

（計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
運 用 方 法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	17,415,714	100.0
投資信託財産総額	17,415,714	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	17,415,714,754円
コール・ローン等	17,415,714,754
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	17,415,714,754
元本	17,399,953,390
次期繰越損益金	15,761,364
(D) 受益権総口数	17,399,953,390口
1万口当り基準価額(C／D)	10,009円

* 期首における元本額は10,476,400,958円、当中における追加設定元本額は9,625,428,641円、同解約元本額は2,701,876,209円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジあり) 999円、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジなし) 999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(毎月分配型) 219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(年2回決算型) 24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(毎月分配型) 848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(年2回決算型) 66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジあり) 6,592,748円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジなし) 10,288,683円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型) 4,995円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型) 4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014－04(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014－07(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014－10(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015－01(為替ヘッジあり／限定追加型) 999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型)－スーパ－・ハインカム－α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型)－スーパ－・ハインカム－α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ32,460,107円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 3－858,588,190円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 6－3,325,620,751円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 7－828,595,357円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 4－3,326,673,327円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト12 Ver 2－549,443,563円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 5－2,095,808,384円、ダイワ円債セレクト マネーコース808,108,471円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型) 2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) 為替ヘッジなしコース5,990,216円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) 日本円コース1,397,544円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース3,994,008円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型) 通貨セレクトコース1,597,623円、ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型) 為替ヘッジあり40,885円、ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型) 為替ヘッジなし100,789円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型) 1,235円、ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎

月分配型) 1,598円、通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型) 1,544円、通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型) 1,984円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型)－シフト11－3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型)－シフト12－679,321,043円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型)－シフト13－1,287,713,056円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,009円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 8,299,426円
受取利息	△ 922,829
支払利息	△ 7,376,597
(B) 有価証券売買損益	△ 2,491
売買損	△ 2,491
(C) その他費用	△ 174,287
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 8,476,204
(E) 前期繰越損益金	16,325,703
(F) 解約差損益金	△ 3,147,995
(G) 追加信託差損益金	11,059,860
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	15,761,364
次期繰越損益金(H)	15,761,364

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。